

2024 年度 研究倫理委員会 自己点検・評価

研究倫理委員会は、本学において研究を実施する場合、倫理的、法的小および社会的観点から適正に遂行できるようにすることを目的としており、この目的に則した取り組みを行っている。本委員会は、各学部あるいは各学科、ならびに各研究科の代表教育職員 5 名、事務担当職員 3 名、学外委員 1 名の 9 名で構成している。また、本委員会内には、動物実験部会、遺伝子組換え実験安全管理部、研究用微生物及び人体試料等安全管理（バイオセーフティ）部会の 3 部会を置いている。

2024 年度当初計画 〈P〉

研究倫理委員会は、松本大学研究倫理委員会規程第 3 条に則り、下記の事項を審議する。

- 1) 研究の倫理及び不正行為に係わる基本的事項に関すること。
- 2) 研究者から申請のあった研究の実施計画の審査に関すること。
- 3) 研究に係わる個人情報の保護に関すること。
- 4) その他研究の倫理に関すること。

2024 年度活動概要 〈D〉

1) 申請のあった研究について倫理審査を行った。

第 1 回 5 月 31 日（金）（メール審議）

下記の 1 件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「プレフレイル高齢者へのアガロオリゴ糖介入によるフレイル進行阻止の新たな取り組み」
大学院健康科学研究科 弘田量二

第 2 回 6 月 25 日（火）（メール審議）

下記の 1 件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「算数障害児の理解と支援に向けた教員研修プログラムの検討」
教育学部学校教育学科 山本ゆう

第 3 回 7 月 22 日（月）（メール審議）

下記の 1 件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「地域住民高齢者におけるアンケートによるフレイル関連状況と唾液中性ホルモン濃度との関係を調査する前向き観察研究」
大学院健康科学研究科 青木雄次

第 4 回 8 月 9 日（金）（メール審議）

下記の 1 件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「病院管理栄養士が直面するジレンマと対応」
人間健康学部健康栄養学科 加藤勇太

第 5 回 9 月 4 日（水）（メール審議）

下記の 1 件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「総合経営学科及び人間健康学部新入生に対する基礎学力 e-learning システムの学修効果」
大学院総合経営研究科 室谷心

第 6 回 9 月 20 日（金）（メール審議）

下記の 1 件の申請について、申請者の検討の結果、申請を取り下げることとなった。

- ・「多国籍企業の子会社で働くローカル・マネジャーによる二重埋め込みのマネジメント」
総合経営学部総合経営学科 小野香織

第 7 回 9 月 27 日（金）（メール審議）

下記の 1 件の申請について、申請者の退職により、申請を取り下げることとなった。

- ・「TKA/THA 患者の電解質異常と術後せん妄との関連」
大学院健康科学研究科 弘田量二

第 8 回 10 月 11 日（金）（メール審議）

下記の 1 件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「Functional adequacy を反映した英語ライティング評価ルーブリックの開発
—高校教員へのインタビュー調査—」
教育学部学校教育学科 菊原健吾

第 9 回 11 月 5 日（火）（メール審議）

下記の 1 件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「算数障害児の理解と支援に向けたオンライン教員研修プログラムの検討」
教育学部学校教育学科 山本ゆう

第10回 11月18日(火)(メール審議)

下記の1件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「Self-Compassion Scale-Youth 日本語版の作成と信頼性、妥当性の検討」

教育学部学校教育学科 下山恵子

第11回 1月27日(月)(メール審議)

下記の1件の申請について、申請者の退職により、申請を取り下げることとなった。

- ・「食用藍藻・イシクラゲ(Nostoc Commune)熱水エキスの唾液分泌型IgAに及ぼす影響」

大学院健康科学研究科 弘田量二

第12回 2月10日(月)(メール審議)

下記の1件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「長野県児童生徒の食に関する実態調査」

人間健康学部健康栄養学科 成瀬祐子

第13回 2月20日(木)(メール審議)

下記の2件の申請について、前者は修正後承認となり、後者は申請者の検討の結果、申請を取り下げることとなった。

- ・「日英語話者による空間前置詞の概念化に関する研究」

教育学部学校教育学科 藤原隆史

- ・「臨地実習ガイダンス動画教材の効果検証に関する研究」

人間健康学部健康栄養学科 加藤勇太

第14回 2月27日(木)(メール審議)

下記の1件の申請について審議し、修正後に承認した。

- ・「レーザー計測器を用いた測量による広範囲な3次元動作解析法の検討」

人間健康学部スポーツ健康学科 吉田陽平

2)申請者の希望に応じて倫理審査に関する相談を行った。

点検・評価 (C)

1)倫理審査について

①本年度の倫理審査件数は、全15件であったが、その内4件が取り下げとなっている。

②倫理審査は、適正に実施することができた。しかし、承認した申請書類であっても、添付書類の不備や記載漏れが多く、再審査が必要となるケースも見られた。その結果、未提出書類や申請書類の再提出など、審議の停滞による審査期間の長期化が起こった。

2)申請希望者から倫理審査に関する事前相談の希望が寄せられた。適宜対応してきたが、適正な審査につなげることができた。

次年度に向けた課題・方策 (A)

1)倫理審査について

申請書類の不備や記載漏れ等、些細なミスにより再審査となってしまう、その結果審査期間が長引き、研究に影響が出てしまうケースが見られた。この点について、2025年度は、申請者に提出直前の点検等を促し、また、事前相談を活用し、円滑かつ短期間で完了する審査を実施していく。

執筆担当/委員長 増尾均